



文部科学省

平成19年度 現代的教育ニーズ取組支援プログラム (現代GP)

「琵琶湖で学ぶMOTTAINAI共生学」

記念講演会

琵琶湖と滋賀を舞台に環境を学ぼう!

世界有数の湖である琵琶湖、環境への取組みを積極的に行っている滋賀県を舞台に、新しい環境教育プログラムが始まります。このプログラムを通して地域や企業の環境活動の中心となって活躍できる人材育成を目指します。



講師 | 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター長
内藤 正明 氏

■略歴

1962年 京都大学工学部卒業
1964年 京都大学大学院工学研究科修士課程修了
1969年 京都大学 (工学博士)
1990年 国立環境研究所統括研究官
1995年 京都大学大学院工学研究科教授
2002年 京都大学大学院地球環境学学長 (併任)、2003年退官
2003年 京都大学名誉教授

現職

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター長 (2005年～)
佛教大学社会学部教授 (2004年～)
NPO法人循環共生社会システム研究所代表理事

■主な著書・論文

環境システム (共立出版1998年)
現代科学技術と地球環境学 (岩波書店1998年)
持続可能な社会システム (岩波書店1998年)

■研究プロジェクト等への参加

地球環境戦略研究機関・関西センタープロジェクト「持続可能な社会における産業」

とき

2007 **12/22** 土

● 13:30～15:00 ●

ところ

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
エポック立命21 エポックホール

聴講無料・事前申込不要

問い合わせ先

立命館大学 学びステーション BKC 教学課
MOTTAINAI-GP事務局

TEL (077)
561-5002

主催 立命館大学、立命館大学 環境・デザイン・インスティテュート
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1
※公共交通機関でお越し下さい。